ひのくにTIMES

令和７年
４月号

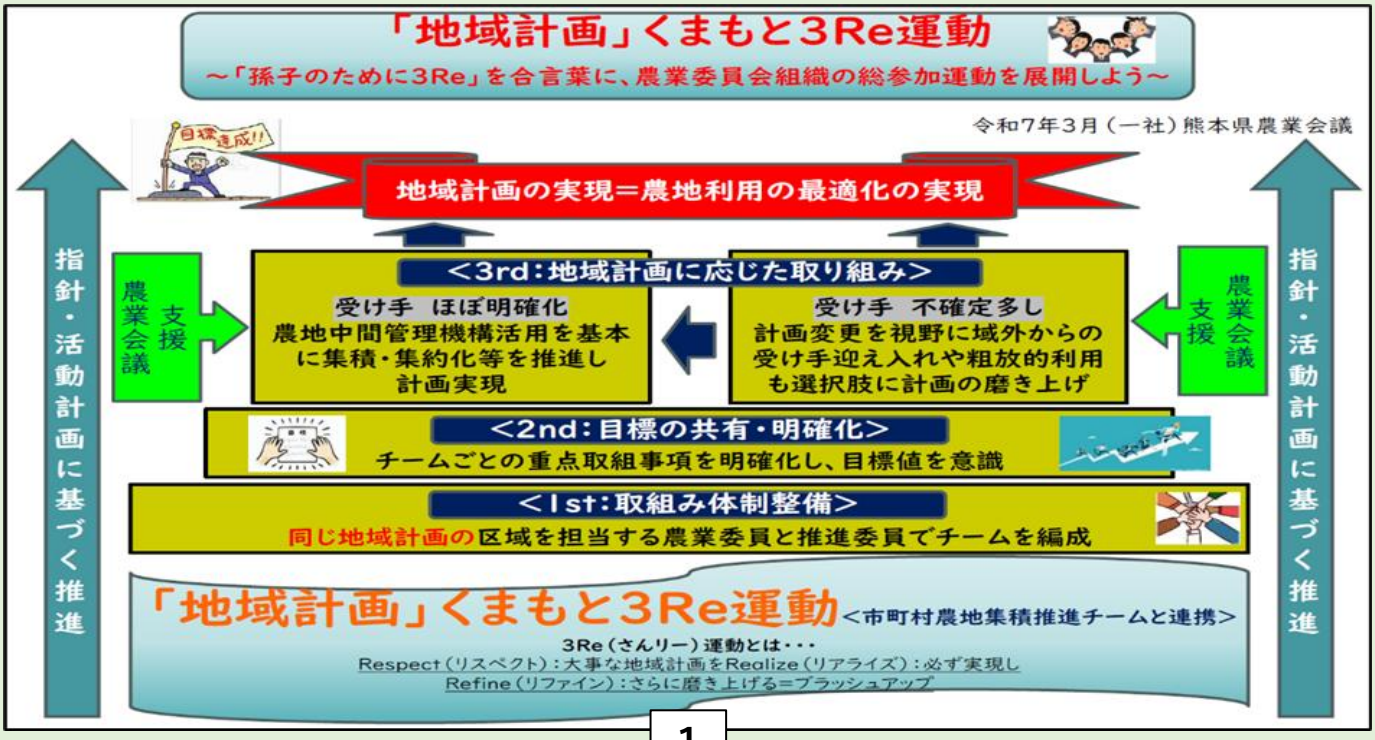
■・・令和７年４月の主なトピックス・・■

1　「地域計画」が始動！「くまもと３Re運動」の取組推進
2　「熊本県農業経営・就農支援センター」が新たな体制となりスタート！
　就農・経営・継承の一連の流れに沿った農業者への支援に取組みます。

■・・地域計画「くまもと３Re運動」の取組推進について・・■

　地域農業や農地利用の指針となる「地域計画」が、いよいよ令和７年度から、その実現に向けた取組みがスタートしました。
　農業委員会は、当面、地域計画の実現や磨き上げを最重点課題とした取組みを進める必要があり、３月に開催した本会臨時（第１８回）総会を受けて、４月開催の農業委員会事務局長会議の中で、下記のとおり、「地域計画『くまもと３Re運動』」の取組みをお願いしたところです。
　地域計画の実現・ブラッシュアップに向けて、農業委員会系統組織として熊本県農業会議も全力で皆様をサポートして参ります。

○『「地域計画」くまもと３Ｒｅ運動』
1　地域計画に関する業務を運動の最重点課題に位置づける。
2　策定された地域計画の実情に応じて、その実現や磨き上げなどの必要な取組みを進める。
3　推進委員と農業委員による実践チームを編成し、それぞれの地域計画の実情などに応じ、チームごとの最適化活動の目標達成に向けた取組みを進める。
4　農地利用最適化交付金の獲得も視野に、日常活動において活動記録付けを徹底する。
5　農業会議においては、主催する会議等で本運動の積極的取組みや推進体制の整備を働きかけるとともに、積極的に農業委員会の巡回を行い、情報収集に努め、課題解決に向けた必要な対策を講じるなど、運動の前進に努める。



■・・「熊本県農業経営・就農支援センター」の取組みについて・・■

◆　「熊本県新規就農支援センター」、「くまもと農業経営相談所」、「くまもと農業経営継承支援センター」の３つを統合し、相談窓口をワンストップ化した「**熊本県農業経営・就農支援センター**」が、4月から新たな体制でスタートしました。

◆　当センターでは、新規就農から経営課題の解決、そして経営継承までの流れに沿った支援体制を整備し、相談情報の共有と集約化、多様化する相談内容への対応、相談対応の効率化とコスト削減等を目標に、関係機関と一層の連携のもと、農業経営者のライフサイクルに応じたきめ細やかな支援を実施していきます。（３頁資料参照）

● 就農支援

（１）就農相談対応

（２）出張相談会の開催

・県新規就農セミナー＆就農・就業相談会
・現地研修バスツアー
・セミナー＆ミニ相談会等
・ハローワーク出張相談会
・県外就農相談会（東京・大阪・福岡）

（３)認定研修機関との連携

（４)相談者のフォローアップ

● 経営支援

（１）重点支援対象者に対する専門家支援

・相談者へ専門家（中小企業診断士・税理士等）派遣
・経営戦略会議にて相談者への支援方針等検討（随時）
・相談者へのフォローアップ

（２）各種経営セミナーの開催

・法人化支援講座
・販売拡大セミナー
・雇用労務セミナー等

（３）地区別無料相談会の開催

● 継承支援

（１）経営継承個別相談

（２）親子間継承の支援

・親子間継承推進資料作成研究会

（３）第三者継承希望者のホームページ掲載

・移譲希望者の経営概要を動画で撮影

（４）継承希望者現地案内

（５）第三者継承マッチング支援

（６）オンライン面談会の実施

熊本県農業経営・就農支援センター（県域）

2025/4/4 現在
(一社)熊本県農業会議

農業経営者のライフサイクルに応じたきめ細やかな支援

（例）
２３歳
７年
３０歳
30年
６０歳
５年
６５歳

相談
就農定着
経営発展（認定農業者等）
世代交代

◇就農支援

①新規に農業したい
- 研修
- 就農
- アフターフォロー
- 連携 ⇔ 研修機関、就農アドバイザーとの連携

②親元就農、継承したい
- 親又は祖父母と一緒に農業をする
- 地域の関係機関へ
- ・Uターン ・Iターン（パートナーの実家等）
  - ①へ
  - ④へ

③第三者継承したい
- 農業者
- 継承合意まで支援
- 新規
- 研修
- マッチング
- 就農

④雇用就農したい
- 法人就職
- 就農
- アフターフォロー

就農支援担当
継承支援担当
雇用就農担当

◇経営支援

相談内容：経営改善したい（労務管理、財務管理等）、法人化したい、経営分析をしたい、販路拡大、マーケティング、六次産業化したい、複式簿記・青色申告のやり方、補助事業や融資の活用法を知りたい

①聞き取り「相談対応」
②運営会議：重点支援対象者決定・経営診断の実施
③経営戦略会議（経営戦略の決定・見直し）
④**専門家決定派遣**（中小企業診断士、税理士、社会保険労務士、弁理士、販売アドバイザー等）
⑤フォローアップ（課題に応じた支援チーム等が経営課題解決）

重点支援対象候補

経営支援担当

次の世代へ続く

◇継承支援

後継者に経営を継承する場合
- 継承の手順や贈与や相続、税務等について知りたい（アドバイスがほしい）

後継者がいない。第三者に継承したい
- 概要聞き取り、現場確認、ホームページ掲載
- 継承希望者とのマッチング，継承準備
- 継承合意：覚書の締結　農地の権利移転 → 就農

継承支援担当

連携

地域

- 県農業普及・振興課
- 市町村
- 農業委員会
- 農協等 地域の農業団体

・農地集積
・農地基盤整備等

基盤となる担い手の確保・育成等による「稼げる農畜産業」の実現

①親元就農を核とした新規就農者の確保 ②農業者の経営力向上や法人化の推進 ③親子間・親族間継承+第三者継承の推進等 総合的・総括的な支援策の推進

■・・令和７年４月の活動実績・・■

令和７年度農業委員会「新任事務局長研修会」及び「事務局長会議」

- 期日：令和７年４月１７日（水）
  午前：新任事務局長会議
  午後：事務局長会議
- 場所：熊本市「JA熊本経済連 ７階 会議室」
- 内容
  （１）新任事務局長研修会
  ・農業委員会制度について
  ・農業委員会組織を巡る情勢・課題
  （２）事務局長会議
  ・農業委員会を巡る情勢と当面の重点事項
  ・令和7年度農業会議の事業計画
  ・全国農業新聞の普及推進について、等

令和７年度「熊本県地域就農支援アドバイザー委嘱状交付式」及び「第１回アドバイザー会議」

- 期日：令和７年４月２１日（月）
- 場所：熊本市「熊本県防災センター会議室」
- 内容
  （１）委嘱状交付式
  （２）第１回アドバイザー会議
  ・令和６年度新規就農者に関する調査結果及び７年度の新規就農支援策について
  ・県農業経営・就農支援センターの取組みについて
  ・県地域就農支援アドバイザー活動について
  ・新規就農支援助成事業等について
  ・NPO法人就農支援機関協議会の活動について、等

「熊本県農業経営・継承支援センター」専門家登録証交付式・連携会議

- 期日：令和７年４月２３日（水）
- 場所：熊本市「ホテル熊本テルサ」
- 内容
  （１）登録証交付式【第１部】
  （２）専門家連携会議【第２部】
  ・県農業経営・就農支援センターの実施体制及び年間スケジュールについて
  ・農業経営相談に関する専門家の役割
  ・令和６年度取組実績
  ・重点支援対象者に対する伴走支援経験談
  ・意見交換

■・・令和７年５月の主な行事予定・・■

- 農業委員会事務局長会議：５月１４日（水）、「オンライン」
- 令和７年度第２回農業会議理事会及び常設審議委員会：５月２０日（火）、熊本市「ホテル熊本テルサ」
- 令和７年度全国農業委員会会長大会及び熊本県関係国会議員との意見交換会（要請活動）、合同研修会：５月２８日（水）～２９日（木）、東京都「LINE CUBE SHIBUYA（渋谷公会堂）」外

■・・令和７年度農業委員会担当職員配置表・・■

地域	主担当	副担当
熊本	今村	楮本
宇城	森永	松嶋
玉名	今村	松永
鹿本	森永	出田
菊池	森永	出田
阿蘇	松永	楮本
上益城	松嶋	松永
八代	松永	今村
芦北	松嶋	森永
球磨	出田	森永
天草	出田	森永